



平成28年新春

永年勤続表彰

2015年12月29日 仕事納めの際に永年勤続者表彰をしました。20年勤続者が8名、10年勤続者が21名でした。鶴巻温泉病院を愛してくださっているから永く勤められるのだと思います。みなさんが病院を支えて下さっています。本当にありがとうございました。これからも鶴巻温泉病院を支えてください。



永年20年	
職種区分	氏名
看護師	小澤 美紀
准看護師	今井 久里子
看護師	尾籠 由美
看護師	岩本 久子
看護師	阿部 徳美
看護師	高橋 妙子
理学療法士	曾根 理
検査技師	古谷 猛
永年10年	
ケアワーカー	宮本 一浩
准看護師	辻 絵美
ケアワーカー	新村 佳子
クラーク	伊藤 めぐみ
ケアワーカー	佐々木 裕隆
看護師	畑中 真理子

永年10年	
職種区分	氏名
ケアワーカー	早川 誠
ケアワーカー	備後 秀徳
ケアワーカー	上村 大輔
クラーク	黒木 智江
理学療法士	石原 拓郎
理学療法士	古川 貴之
理学療法士	古川 ゆう
作業療法士	呉屋 知子
作業療法士	足立 雄介
看護師	増渕 優子
薬剤師	内海 誠司
事務員	片倉 聡
事務員	山本 功
保育士	白石 友恵
保育士	轟 杏子

平成28年度 病院の目標が決まりました。

厚労省が提案している地域包括ケア構想が進んで、病院でも在宅へ退院される患者さんや、レスパイト(介護休暇)入院や在宅サポート入院で在宅と入院を行き来する患者さんも増えてきました。病院だけでなく、訪問看護や介護施設を持っている三喜会全体で対応しなければいけないとの思いから、今年度の目標は三喜会を含んだものになりました。

平成28年度 鶴巻温泉病院の目標

目標 三喜会の中心として地域の人々の助けになる病院になる

- ☆ 患者さんに選ばれる病院
- ☆ 職員が働いていることを自慢できる病院
- ☆ 地域と共存し進化する病院

そのために次のことを目標に掲げます

- ① 患者さんに選ばれる病院 (患者さんのQOL向上:CS)
 - ・ 退院した後まで鶴巻温泉病院に入院できて良かったと言ってもらえる病院(アンケート)
 - ・ 三喜会関連施設との連携強化で積極的な入退院を実施する(関連施設からの患者受入れ数増加)
- ② 職員が働いていることを自慢できる病院 (職員のQOL向上:ES)
 - ・ 誰もが働きやすい、ユニバーサルデザインホスピタル(職員の介護腰痛対策)
 - ・ 職員のメンタルケア対策(E-パートナーの利用)
 - ・ 職員の離職率の低下
- ③ 地域と共存し進化する病院
 - ・ 在宅支援、医師会・訪問看護、教育機関との連携(訪問、レスパイト、在宅サポート入院)
 - ・ 平成29年度電子カルテ導入の準備
 - ・ 鶴巻温泉病院の役割と機能を地域に発信する(広告、HP)

接遇標語もお正月バージョンです。

この作品は、「小田急広告の『夢があるから がんばれる』から、患者さま、ご家族の夢・希望をスタッフが一緒になって叶えてあげようという気持ちを持つことが大切で、その気持ちは患者さまにもやさしさとして伝わると思っています。」という意図で作成されました。



2016年1月7日 医療法人社団 三喜会 理事長 鶴巻温泉病院 院長 鈴木 龍太